

新型コロナワクチン接種【理事長コラム】

現在、新型コロナウイルスのワクチン接種は、徐々に進行しています。あい寿の丘では、5月17日から利用者の方と職員が打ち始め、すでに2回目も完了しました。1名の職員の方がアレルギー反応で入院になった以外は、大きな副反応はありません。

これから一般住民の方が接種されますが、接種をしたからこれで安心という訳ではありません。2回接種した方の感染も確認されており、接種していない子供たちの感染が心配です。従って、これまで行ってきた感染対策は引き続き行って下さい。



理事長 田中 誠

新型コロナウィルスワクチン予防接種について

社会福祉法人南知多では、新型コロナウィルスワクチン予防接種（2回目）を6月7日～11日の5日間でご利用者（あい寿の丘・ひだまり・みなみ苑）89名、職員89名、計178名が無事に予防接種を行うことができました。

今後も、感染予防の対策は引き続き行なっていきます。

ご家族の皆様へ面会制限解除のお知らせ及びお願ひ

あい寿の丘、ひだまり、みなみ苑のご家族の皆様へお知らせ致します。

6月20日に緊急事態宣言が解除されました。これを受けて当施設の面会について、感染予防対策として下記の事項を厳守したうえで面会を開始させていただきます。

厳守事項

- ① 面会日の事前予約
- ② 面会前の体温測定、体調確認、手指消毒
- ③ 玄関ホールで面会
- ④ 短時間での面会（10分程度）
- ⑤ 面会中の飲食禁止
- ⑥ 握手等の接触禁止

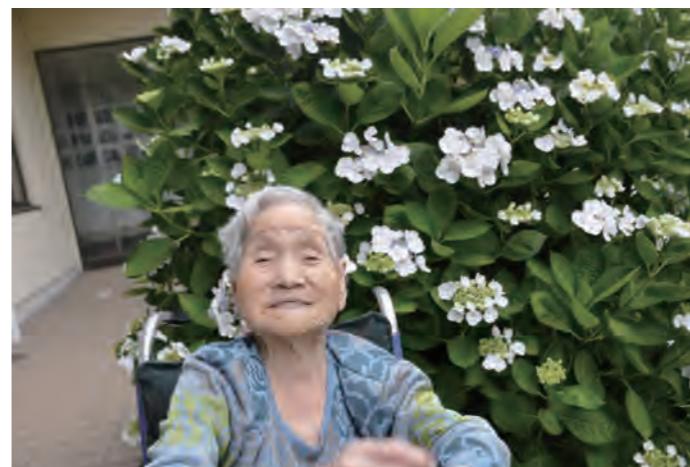


まだしばらくご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をよろしくお願ひ致します。



梅雨の季節となりました。梅雨の晴れ間、施設内の紫陽花の花が鮮やかに映えてご利用者から「きれいだね」「大きいね」と笑顔が弾みました。

梅雨は気分が落ち込みますが、綺麗な紫陽花が見れてすこしは気分転換をしてもらえたのではないかでしょうか。



抹茶ババロア【あい寿の丘】

6月になり茶摘みの季節となりました。そこで抹茶を使った「ババロア」を厨房職員が手作りしました。ご利用者は、「美味しいね。」「毎日でも食べたいね。」と笑顔が見られ喜ばれていました。

あるご利用者から「夏も近づく八十八夜」という歌詞は「立春から数えて88日前後を八十八夜って言うんだよ。」って教えてくれました。



水ようかん【みなみ苑】



毎日、暑い日が続きますね。暑いときに、さっぱりと口当たりよく食べられるおやつを作りましょうということで、水ようかんを作りました。あんこが好きで小倉餡とお抹茶の2種類の水ようかんです。お抹茶には、白餡入りです。

ご利用者から「甘さがちょうどいい」「さっぱり、美味しい」と好評でした。



パフェ【ひだまり】

近頃蒸し暑くなってきました。そろそろ冷たいアイスクリームが食べたくなる季節ですね。

新型コロナウィルス感染予防の為、外出を控えています。そこで喫茶店に行った気分を味わえるようにお皿にプリンとアイスクリーム、スポンジケーキ、果物を盛り付けしてオリジナルパフェを作ってみました。ご利用者から「冷たくて美味しい」と喜んで頂けました。



デイサービスの壁面が完成しました。傘で作られた大きな傘の下で、小さな子供たちが水たまりを駆け回り水しぶきを立て、はしゃいでいる様子を壁面にしました。

ご利用者には、傘の模様作り、紫陽花作りを主にして頂きました。壁面を見て、「自分の子供達・孫たちもこんな感じではしゃいでいたなあ~。」と懐かしんでおられました。

何だか、雨の日も楽しくなるような壁面に仕上りました。



あじさい壁飾り【そよかぜ】



あじさいの壁飾りを制作しました。まず、色紙で額を作りました。その額に貼り付けるカエルやカタツムリの顔を描いていただき、額の好きな所に貼っていただきました。

「よくできた。かわいいね。」と喜んでいただけました。

マスクケース【みなみ苑】

コロナウィルス感染予防のためマスクを着用するのが日常生活となりました。そこでいつもつけるマスクを入れるケースを作りました。牛乳パックを芯にして、布で包みました。ご利用者が「ボンドが手にくっついちゃう」「ボンドが布に付かんようにやらんとね」「目がぼやけてきた」と奮闘しながら頑張りました。

このマスクケースに入れておけばシワにならずすぐに取り出せます。

